必ずお読みください！

事件番号　令和８年（ケ）第１８０１８号

注　意　書

令和８年１０月１日から、青森地方裁判所弘前支部及び八戸支部の不動産執行事件は青森地方裁判所本庁で取り扱うことになりました。これに伴い、本件は青森地方裁判所弘前支部から青森地方裁判所本庁に回付され、青森地方裁判所本庁において売却を実施しております。

入札にあたっては、公告書に表示された事件番号（上記事件番号と同じ）を記載した入札書を青森地方裁判所本庁の執行官室に提出してください。また、入札保証金は青森地方裁判所本庁あての振込依頼書（振込先が「アオモリチサイ」となっているもの）を利用し、青森地方裁判所本庁あてに振り込んでください。

なお、誤って入札書を弘前支部執行官室に提出したり、誤って入札保証金を弘前支部に振り込んだりした場合、入札は無効となりますので、ご注意ください。

※誤って振り込まれた入札保証金の還付には数週間を要する場合があります。

【入札に関するお問合せ】青森地方裁判所本庁　執行官室
電話番号　017-773-1781（直通）
【事件の内容に関するお問合せ】青森地方裁判所本庁　不動産執行係
電話番号　017-722-5624（直通）

令和　８年（ケ）第１８０１８号

期　間　入　札　の　公　告

令和　８年１１月１９日
青森地方裁判所第２民事部
裁判所書記官　岸　　禎　尚

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和　８年１２月　８日　午前　８時３０分から 令和　８年１２月１５日　午後　５時００分まで	
開札期日	日　時 場　所	令和　８年１２月１７日　午前１０時００分 青森地方裁判所開札場
売却決定期日	日　時 場　所	令和　９年　１月１３日　午前　９時５０分 青森地方裁判所第２民事部
特別売却実施期間	令和　８年１２月１８日　午前　８時３０分から 令和　８年１２月１８日　午後　５時００分まで	
買受申出の保証の提供方法	下記のいずれかによる。 （１）当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書（ただし，入札期間終了前までに，裁判所口座に現実に入金されたものに限る。） （２）銀行，損害保険会社，農林中央金庫，商工組合中央金庫，全国を地区とする信用金庫連合会，信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書	
買受申出の資格の制限（民事執行規則３３条）	☆印を付した物件は農地であるので，権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り，買受申出をすることができます。	
一般の閲覧に供するため，物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和　８年１１月１９日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和８年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	19, 560, 000 15, 648, 000	一括	3, 912, 000	113, 071	0
1	2, 974, 000				
2	16, 586, 000				
備考					

令和　８年（ケ）第１８０１８号

物　件　目　録

１　所　　在　　青森市浪岡福田三丁目

　　地　　番　　２番４

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　４３０．８９平方メートル

２　所　　在　　青森市浪岡福田三丁目２番地４

　　家屋　番号　　２番４

　　種　　類　　居宅・事務所

　　構　　造　　木造合金メッキ鋼板ぶき２階建

　　床　面　積　　１階１０２．６８平方メートル
　　２階　４４．７１平方メートル

令和　8年（ケ）第　　18号

物　件　明　細　書

令和　8年　8月21日
青森地方裁判所弘前支部
裁判所書記官　清　水　陽　彦

1　不動産の表示
【物件番号1，2】
別紙物件目録記載のとおり

2　売却により成立する法定地上権の概要
なし

3　買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1，2】
なし

4　物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号2】
本件所有者が占有している。

5　その他買受けの参考となる事項
なし

《　注　　意　　書　》

1　本書面は，現況調査報告書，評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり，関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。

2　記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし，記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので，必ず，現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。

3　買受人が，占有者から不動産の引渡しを受ける方法として，引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は，「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

4　対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5　各種「詳細説明」は，閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

令和　８年（ケ）第　　１８号

物　件　目　録

１　所　　在　　青森市浪岡福田三丁目

　　地　　番　　２番４

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　４３０．８９平方メートル

２　所　　在　　青森市浪岡福田三丁目２番地４

　　家屋　番号　　２番４

　　種　　類　　居宅・事務所

　　構　　造　　木造合金メッキ鋼板ぶき２階建

　　床　面　積　　１階１０２．６８平方メートル
　　２階　４４．７１平方メートル

令和　８年（ケ）第　　１８号
令和　８年　　６月２６日受理
令和　８年　７月３０日提出
（評価人　佐　藤　　大　）

現況調査報告書

青森地方裁判所弘前支部
執行官　堀　川　浩　二

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

令和　８年（ケ）第　　１８号

物　件　目　録

１　所　　在　　青森市浪岡福田三丁目

　　地　　番　　２番４

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　４３０．８９平方メートル

２　所　　在　　青森市浪岡福田三丁目２番地４

　　家屋　番号　　２番４

　　種　　類　　居宅・事務所

　　構　　造　　木造合金メッキ鋼板ぶき２階建

　　床　面　積　　１階１０２．６８平方メートル
　　２階　４４．７１平方メートル

（土地建物用）

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	（住居表示未実施）
土地	物件 1
現況地目	■ 宅地 （物件 1 ） □ 公衆用道路 （物件 ） □ （物件 ）
形状	■ 公図のとおり □地積測量図のとおり □ 建物図面（各階平面図）のとおり □ 土地建物位置関係図のとおり □
占有者及び占有状況	■土地所有者 □ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し，占有している。 □ 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物（目的外建物）	■ ない □ ある （詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
その他の事項	カーポート、物置（工作物）２個、看板、電柱が設置されている
建物	物件 2
種類，構造及び床面積の概略	■ 公簿上の記載とほぼ同一である □ 公簿上の記載と次の点が異なる （□ 主である建物 □ 附属建物 ） □種 類 ： □構 造 ： □床面積 ：
物件目録にない附属建物	■ ない □ ある ┌ 種 類 ├ 構 造 └ 床面積
占有者及び占有状況	■建物所有者 □ その他の者 上記の者が本建物を 居宅（空き家）・事務所（営業していない） として使用している □ 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地（目的外土地）	■ ない □ ある （詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
その他の事項	居宅に家財等が、事務所に事務記録や事務機器が多数残置されている
執行官保管の仮処分	■ ない □ ある ┌ 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 └ 保管開始日 令和 年 月 日
土地建物位置関係図	□ 建物図面（各階平面図）のとおり □ 土地建物位置関係図のとおり

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

関　係　人　の　陳　述

陳　述　者 （当事者との関係）	陳　述　内　容　等
■ B （債務者兼所有者 代理人）	1　私はAの代理人となっている弁護士です。 2　Aは本件物件から引っ越しています。また、Aが代表となっている会社は営業を止めています。 3　物件2建物の北側にある物置はAの所有にかかるもので、物件2建物のために利用していました。

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

執　行　官　の　意　見

1　関係人の陳述及び現況にてらし，２枚目記載のとおりと認める。

2　物置は，基礎がなく，移動可能であることから工作物と認めた。当該物置は，本件建物と所有者が同一であり，物件２建物の常用に供されてきたことから，本件建物の従物と判断し，本競売目的物と認定した。

3　物件１土地上の看板及びカーポートは固定されており移動ができないことから，物件１に附合しており，本競売の目的物と認めた。

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

（調査経過用）

調　査　の　経　過

調査の日時	調査の場所	調査の方法等
8年　6月 29日（月） 9：40 - 10：10	法務局弘前支局	土地建物登記事項証明書等受理
8年　7月 10日（金） 11：20 - 11：40	物件所在地	立入のため臨場/不在/概測/写真撮影（外部）
8年　7月 15日（水） 13：30 - 14：20	物件所在地	立入のため臨場/不在/概測/写真撮影
8年　7月 23日（木） 11：10 - 11：20	債務者兼所有者代理人B事務所	占有関係等聴取
年　月　日（　） ：　-　：		
年　月　日（　） ：　-　：		
年　月　日（　） ：　-　：		

（特記事項）

□ 令和　　年　　月　　日

目的物件は不在で施錠されていると予想されたので，立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

■ 令和　8年　7月 15日

目的物件は不在で施錠されていたので，立会人青森市役所職員Cを立ち会わせ，債務者兼所有者代理人弁護士Bから預かった鍵を使って解錠して建物内に立ち入った。

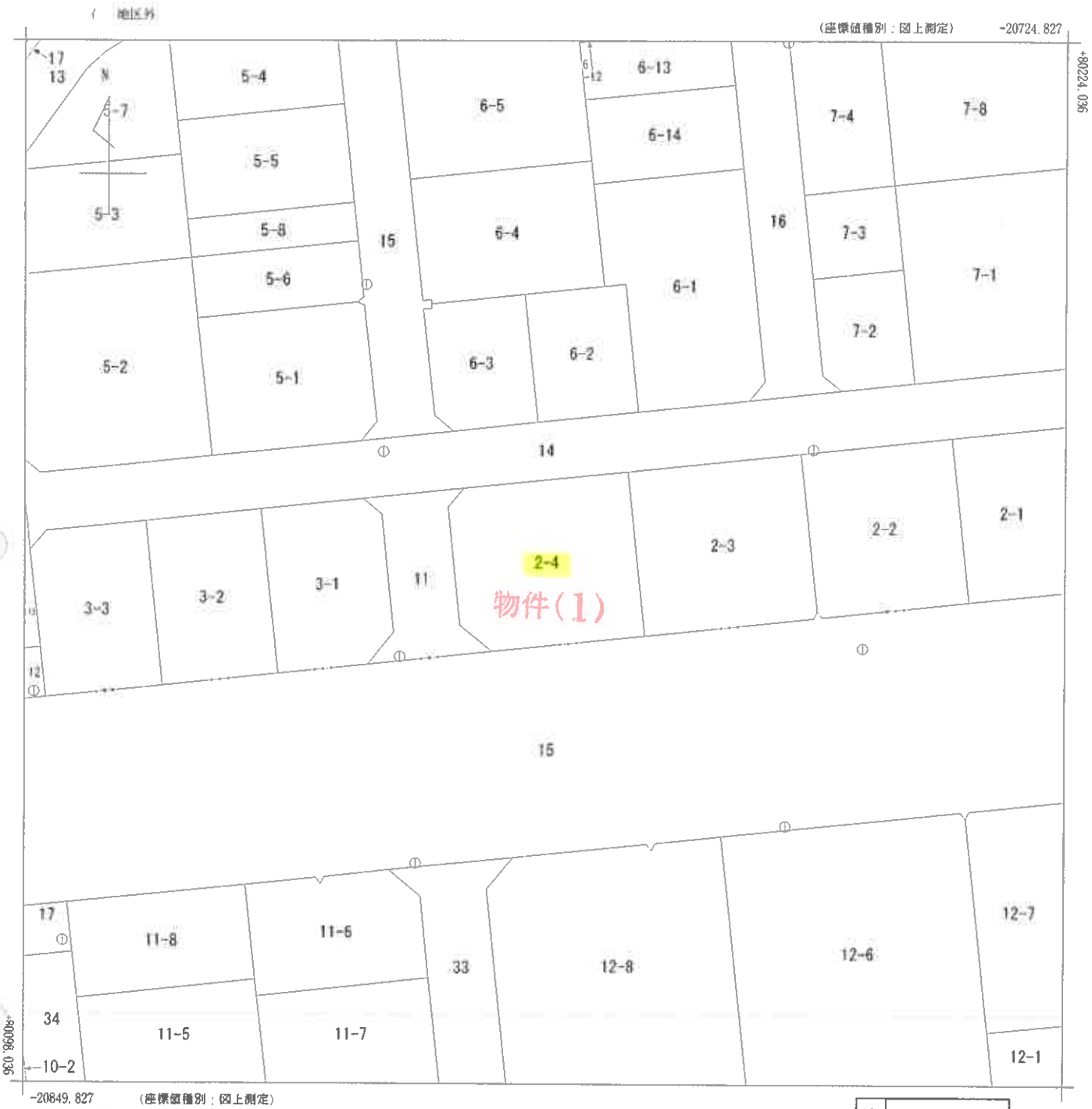
□ 令和　　年　　月　　日

休日・夜間執行許可の提示をした。

□

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

A3をA4に縮小



(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouoki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出	
	浪岡福田３丁目
	浪岡福田２丁目

請求部分	所在	青森市浪岡福田三丁目				地番	2番4		
出力縮尺	1/500	精度区分	甲一	座標系番号又は記号	X	分類	地図(法第１４条第１項)	種類	土地区画整理所在図
作成年月日				備付年月日(原図)				補記事項	

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(青森地方法務局管轄)

令和8年6月29日

青森地方法務局弘前支局

登記官

請求番号：5-1

(1/1)

公用

公用

登記年月日：平成27年5月7日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
（青森地方法務局管轄）
令和8年6月29日
青森地方法務局弘前支局
登記官

A3をA4に縮小

（7枚目）

別件（1）

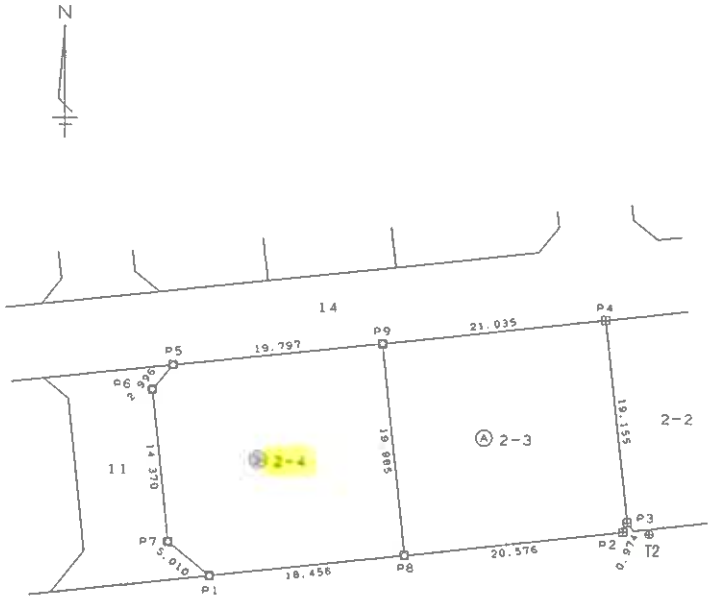
地積測量図

地番	2−3, 2−4
土地の所在	青森市浪岡福田三丁目

求積表

地番	Ⓐ 2−3			
NO	X n	Y n	Y n+1 − Y n−1	X n ・（Y n+1 − Y n−1）
P2	80154.220	−20755.016	20.880	1673620.113600
P3	80155.102	−20754.601	−1.632	−130813.126464
P4	80174.148	−20756.648	−22.968	−1841439.831264
P9	80171.955	−20777.569	−18.833	−1509878.428515
P8	80152.079	−20775.481	22.553	1807669.837687
			合計	−841.434956
		合計	倍積	420.7174780
			地積	420.71 ㎡

地番	Ⓑ 2−4			
NO	X n	Y n	Y n+1 − Y n−1	X n ・（Y n+1 − Y n−1）
P1	80150.149	−20793.836	22.233	1781978.262717
P8	80152.079	−20775.481	16.267	1303833.869093
P9	80171.955	−20777.569	−21.781	−1746225.351855
P5	80169.925	−20797.262	−21.606	−1732151.399550
P6	80167.618	−20799.175	−0.452	−36235.763336
P7	80153.322	−20797.714	5.339	427936.586158
			合計	−861.796773
		合計	倍積	430.8983865
			地積	430.89 ㎡



与点とした基本三角点等			
基本三角点等	世界測地系（測地成果２０１１） ・１０系		
点名	X座標	Y座標	備考
A5-3	80143.669	−20907.416	土地区画整理事業多角点
A5-4	80145.242	−20848.781	土地区画整理事業多角点
K3	80034.789	−20658.661	土地区画整理事業多角点
A12-1	79984.118	−20663.146	土地区画整理事業多角点

測量年月日　平成２７年４月１４日

土地区画整理事業多角点は作成者のパラメータ変換による

TKYZJGD 東北 par Ver 2 1 1
PatchJGD Ver 1 0 0
touhokutaiheiyouokiz011 par Ver 1 0 0

基本三角点等	世界測地系（測地成果２０１１） ・１０系		
点名	X座標	Y座標	備考
T1	80123.874	−20809.614	
T2	80154.018	−20752.534	
T3	80133.463	−20713.754	

⊕ T1

筆界点	境界標の種類
⊞	コンクリート杭
⊠	アルミプレート

作成者	土地家屋調査士 （平成27年 4月20日作成）	申請人		縮尺	1/500

請求番号：5-2

公用

登記年月日：平成27年9月24日

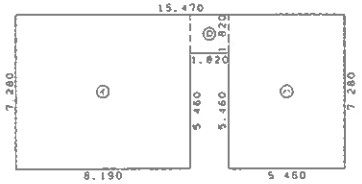
物件(2)

各階平面図

家屋番号	2番4
建物の所在	青森市浪岡福田三丁目２番地４

建物図面

1階

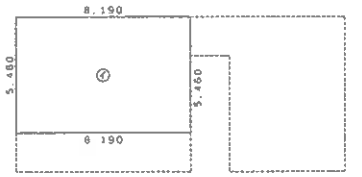


求積表

㋑	8.190	× 7.280	=	59.623200
㋺	1.820	× 1.820	=	3.312400
㋩	5.460	× 7.280	=	39.748800
合計				102.684400

床面積　102.68㎡

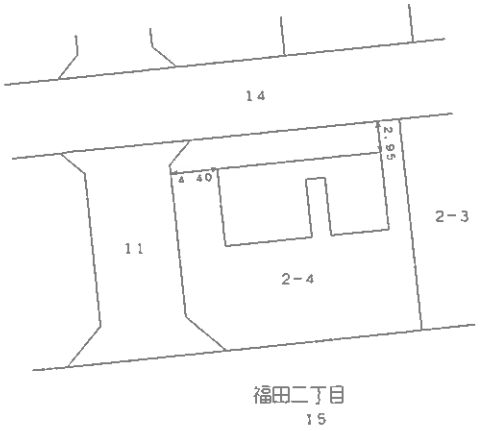
2階



求積表

㋑	8.190	× 5.460	=	44.717400

床面積　44.71㎡



N

作成者	土地家屋調査士	（平成27年 9月18日作成）	縮尺	1/250

申請人		縮尺	1/500

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

（青森地方法務局管轄）

令和8年6月29日　青森地方法務局弘前支局

登記官

A3をA4に縮小

（8枚目）

請求番号：5-3

土地建物位置関係図

（縮尺：約1/250）

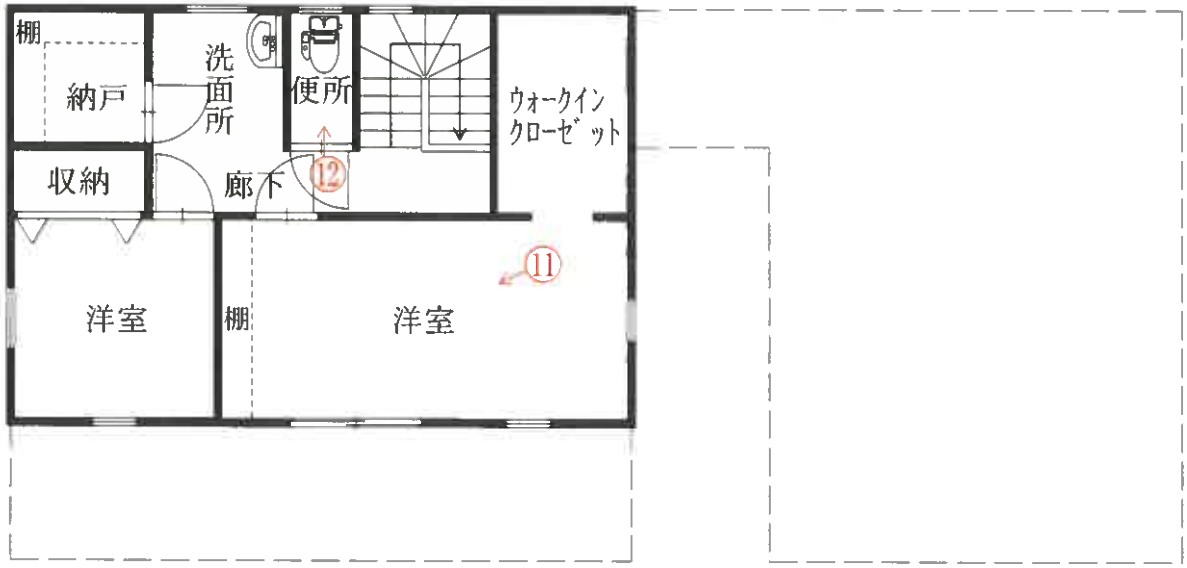


建物間取図（縮尺：約1/100）

1階



2階



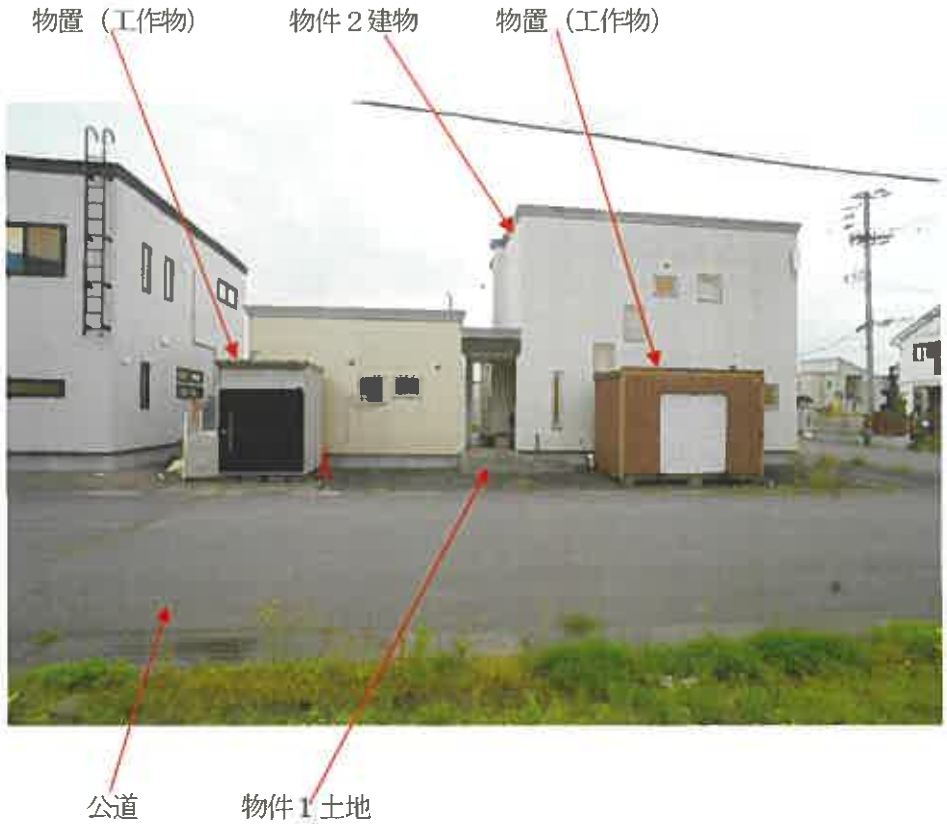
凡例
←○：写真撮影位置

（ 10 枚目）

写真番号１



写真番号２



写真番号３



写真番号４



写真番号５



写真番号６



写真番号７



写真番号８



写真番号９



写真番号１０



写真番号１１



写真番号１２



副本

令和8年(ケ)第　18 号
令和8年 7月15日　現地調査
令和8年 7月30日　評　価

青森地方裁判所弘前支部　御中

評　価　書

評価人 不動産鑑定士
佐藤 大

第1　評価額

一　括　価　格	
金　19，560，000円	
内　訳　価　格	
物件1(土地)	金　　2，974，000円
物件2(建物)	金　　16，586，000円

1　一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
2　内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
3　物件1の内訳価格は物件2建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2　評価の条件

1　本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
　したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。

2　評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。

3　現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。

4　現地に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3　目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在 地番 地目 地積	青森市浪岡福田三丁目 2番4 宅地 430.89㎡	同左 同左 同左 同左
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	青森市浪岡福田三丁目2番地4 2番4 居宅・事務所 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 1階　102.68㎡ 2階　44.71㎡ 計　147.39㎡	同左 同左 同左 同左 同左 同左 同左
番号	特記事項		

第4　目的物件の位置・環境等

1　土地の概況及び利用状況等(物件1)

位置・交通	JR奥羽本線「浪岡」駅の北東方・道路距離約1．5km (附属資料1位置図参照)	
付近の状況	物件を含む地域は、県道沿いに店舗や住宅が混在する商業地域である。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	非線引都市計画区域 第二種住居地域 60% 200% なし なし
画地条件	間口約22m・奥行約20m・地積430．89㎡のほぼ正方形の三方路地。 道路との高低差:等高	
接面道路の状況	南側約25m、県道(青森浪岡線)、舗装あり 西側約8m、市道(福田27号線)、舗装あり 北側約7m、市道(福田26号線)、舗装あり 建築基準法上の扱い:　いずれも第42条第1項第1号	
土地の利用状況等	土地所有者が、物件2を所有し、占有している。	
供給処理施設	上水道　あり　(敷地内に引き込みがあり接続している) ガス配管　なし 下水道　あり　(敷地内に引き込みがあり接続している)	

特　記　事　項	1. カーポート、物置(工作物)二個、看板、電柱が設置されている。 2. 上下水道管は、北側市道から引き込まれている。

2 建物の概況及び利用状況等(物件2)

区　　分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載)　平成27年9月14日新築 経過年数　11年 経済的残存耐用年数　19年
仕　　様	構　造:　木造 屋　根:　合金メッキ鋼板 外　壁:　サイディング外 内　壁:　クロス外 天　井:　クロス外 床　:　フローリング、畳 設　備:　電気、給排水、衛生(水洗)外　(設備の動作確認は行っていないので、正常に稼働するか否かは不明。) その他:　な　し
床面積(現況)	第3目的物件記載のとおり
現況用途等	現況用途　居宅 間取り　附属資料5建物間取図参照
品　　等	普通
保守管理の状態	概ね経年相応程度であり、保守管理の状態は普通と判断した。
建物の利用状況	建物所有者が、居宅(空き家)・事務所(営業していない)として使用している。
特記事項	居宅に家財等が、事務所に事務記録や事務機器が多数残置

	されている。

第5　評価額算出の過程

1　基礎となる価格

①　建付地価格(物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) ア×イ×ウ×エ
1	15,800	1.04	430.89	(1−0.0)	7,080,000

〔総額につき千円未満の端数金額は四捨五入、以下同〕

ア　標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価公示地　青森5－16

公示価格等　時点修正　標準化補正　地域格差　標準画地価格

$$17,400\text{円}/\text{㎡} \times \frac{100.7}{100} \times \frac{100}{100} \times \frac{100}{111} \fallingdotseq 15,800\text{円}/\text{㎡}$$

◇時点修正:　公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正:　なし

◇地域格差:　街路条件−5%(幅員−3%、歩道の有無−2%)

交通接近条件＋4%(地区中心部への接近性)

環境条件＋10%(繁華性)

行政的条件＋2%(用途地域＋1%、建蔽率−1%、容積率＋2%)

各条件ごとの相乗積(各細項目総和)

イ　個別格差:　画地条件＋4%(三方路地)

ウ　地積:　登記数量による

エ　建付減価:　建物と敷地との適応の状態等を考慮し、不要と判断した。

② 建物価格(物件2)

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。また、カーポートについては、物件2の建築時と同時期に設置されたものと推定し、下記のとおり査定した。なお、物置(工作物)二個及び看板については、市場価値はないと判断した。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	270,000	147.39	0.515	20,495,000
カーポート	800,000		0.459	367,000
合計				20,862,000

ウ 現価率:

経過年数、経済的残存耐用年数、観察減価及び中古建物の市場性減価、残価率を下表のとおり判定し、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して、現価率を以下のとおり査定した。

番号	経過年数	経済的残存耐用年数	観察減価及び中古建物の市場性減価	残価率	現価率
2	11	19	0.2	0.03	0.515
カーポート	11	14	0.2	0.03	0.459

※現価率＝{残価率 ＋ (1－残価率) × 経済的残存耐用年数／(経過年数＋経済的残存耐用年数)} × (1－観察減価率)

2　評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

①　土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等の及ぶ範囲 イ	土地利用権等割合 ウ		土地利用権等価格 (円) ア×イ×ウ
2	7,080,000	1.00	0.4	法定地上権	2,832,000

イ　土地利用権等の及ぶ範囲:　全範囲と判断した。

ウ　土地利用権等割合:　土地利用権を法定地上権と判定し、法定地上権割合を本件建付地価格の40%と判断した。

②　内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格の控除及び加算 (円) イ	占有減価修正 ウ	市場性修正 エ	競売市場修正 オ	評価額 (円) (ア+イ)×ウ×エ×オ
1	7,080,000	−2,832,000		(1-0.0)	(1-0.3)	2,974,000
2	20,862,000	+2,832,000		(1-0.0)	(1-0.3)	16,586,000
	一括価格　(合計)					19,560,000

ウ　占有減価修正:　減価なし

エ　市場性修正:　なし

オ　競売市場修正:　評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6　参考価格資料

地価公示価格　　青森5－16
所　　在：青森市浪岡大字浪岡字細田147番
価　　格：17，400円/㎡
位　　置：JR奥羽本線「浪岡」駅から道路距離で東方約700mに位置する。
価格時点：令和8年1月1日
地　　積：925㎡
供給処理施設：上水道、下水道
接面街路：南側8m県道に接面
用途指定等：非線引都市計画区域、商業地域
（指定建ぺい率80%、指定容積率400%）
地域の概要：小売店舗が建ち並ぶ浪岡地区の中心的商業地域

第7　附属資料の表示

1　位置図(国土地理院「地理院地図」)　・・・1葉
2　地図(法第14条第1項)写　・・・1葉
3　地積測量図写　・・・1葉
4　建物図面及び各階平面図写　・・・1葉
5　建物間取図　・・・1葉
6　建物配置図　・・・1葉

以　上

附属資料
1　位置図（国土地理院「地理院地図」）

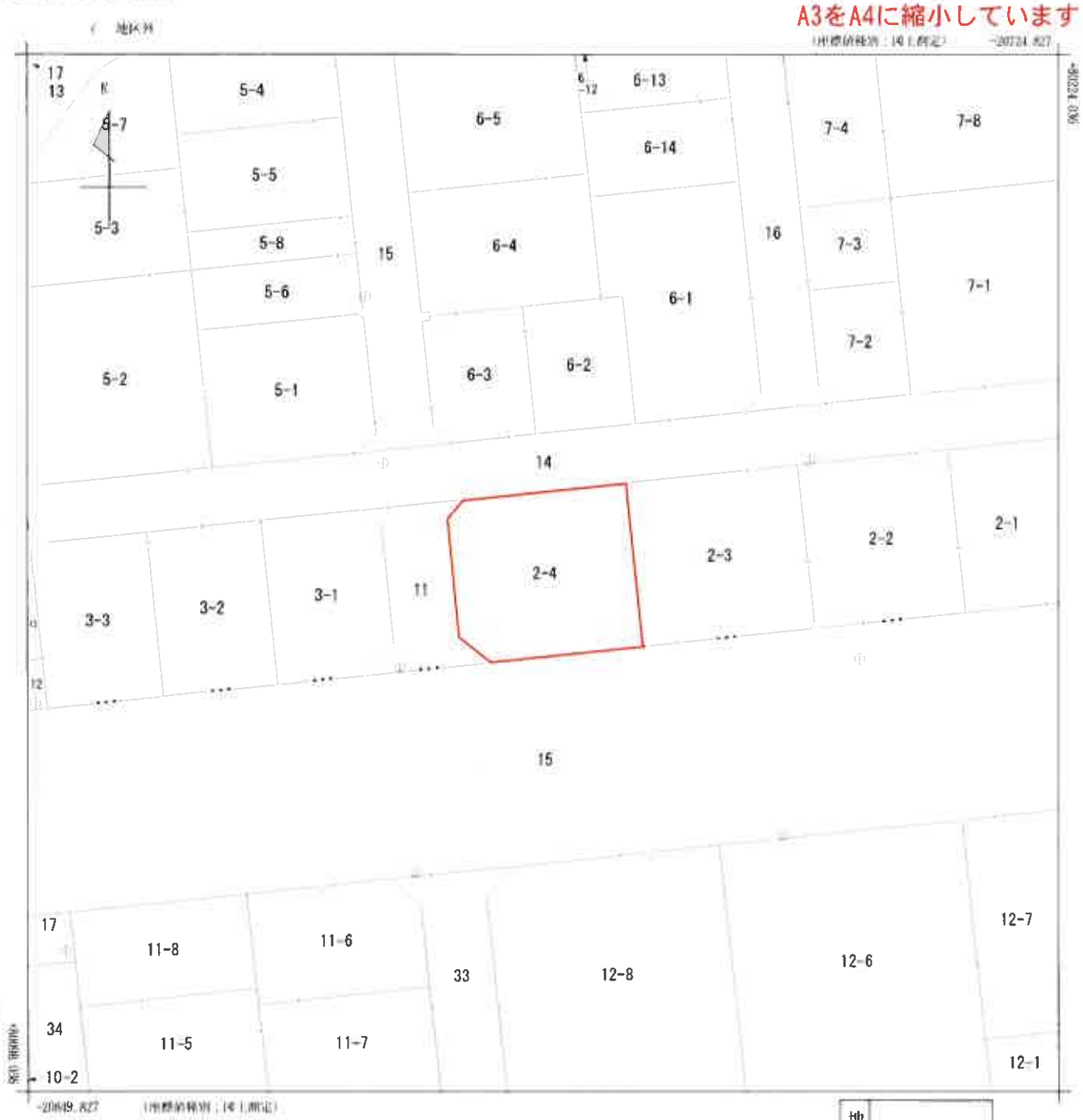
令和８年（ケ）第１８号



附属資料
2　地図（法第１４条第１項）写

令和８年（ケ）第１８号

A3をA4に縮小しています



(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaihciyouoki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出	浪岡福田３丁目
	浪岡福田２丁目

請求部分	所在	青森市浪岡福田三丁目			地番	2番4		
出力縮尺	1/500	精度区分	甲一	座標系番号又は記号	X	分類	地図(法第１４条第１項)	種類	土地区画整理所在図
作成年月日				備付年月日(原図)				補記事項	

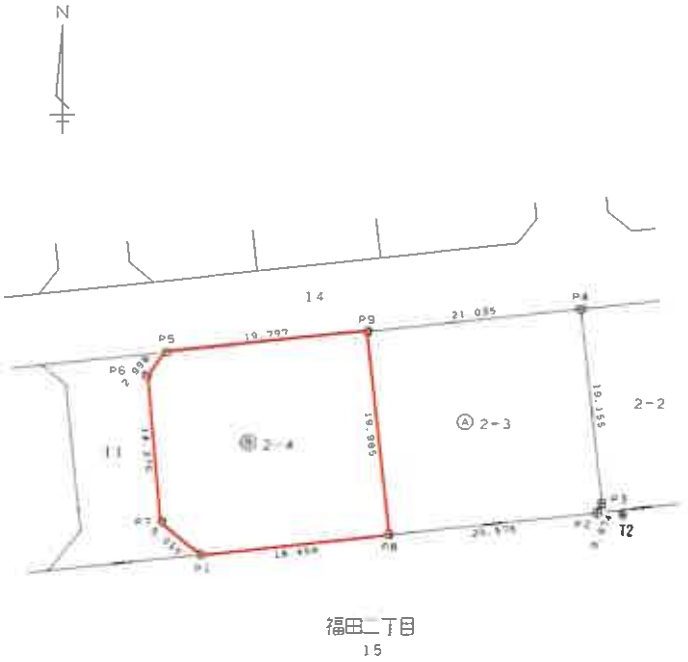
地　積　測　量　図

地　番	2－3，2－4
土地の所在	青森市浪岡福田三丁目

求　積　表

地　番	Ⓐ 2－3			
NO	X n	Y n	Y n+1 － Y n-1	X n ・（Y n+1 － Y n-1）
P2	80154.220	-20755.016	20.880	1673620.113600
P3	80155.102	-20754.601	-1.632	-130813.126464
P4	80174.148	-20756.648	-22.968	-1841439.831264
P9	80171.955	-20777.569	-18.833	-1509878.428515
P8	80152.079	-20775.481	22.553	1807669.837687
			合　計	-841.434956
		合　計　面　積		420.7174780
			地　積	420.71　㎡

地　番	Ⓑ 2－4			
NO	X n	Y n	Y n+1 － Y n-1	X n ・（Y n+1 － Y n-1）
P1	80150.149	-20793.836	22.233	1781978.262717
P8	80152.079	-20775.481	16.267	1303833.869093
P9	80171.955	-20777.569	-21.781	-1746225.351855
P5	80169.925	-20797.262	-21.606	-1732151.399550
P6	80167.618	-20799.175	-0.452	-36235.763336
P7	80153.322	-20797.714	5.339	427938.586158
			合　計	-861.796773
		合　計　面　積		430.8983865
			地　積	430.89　㎡



T1

与点とした基本三角点等

基本三角点等	世界測地系（測地成果２０１１）		・１０系
点　名	X座標	Y座標	備　考
A5-3	80143.669	-20907.416	土地区画整理事業多角点
A5-4	80145.242	-20848.781	土地区画整理事業多角点
K3	80034.789	-20658.661	土地区画整理事業多角点
A12-1	79984.118	-20663.146	土地区画整理事業多角点

測量年月日　平成２７年４月１４日

土地区画整理事業多角点は作成者のパラメータ変換による

TKY2[illegible] 座変 par Ver ２ １ １
Patch2GD Ver １ ０ ０
touhokutaiheiyouki2011 par Ver １ ０ ０

基本三角点等	世界測地系（測地成果２０１１）		・１０系
点　名	X座標	Y座標	備　考
T1	80123.874	-20809.614	
T2	80154.018	-20752.534	
T3	80133.463	-20713.754	

筆界点	境界標の種類
⊕	コンクリート杭
○	アルミプレート

作成者	[redacted]	申請人	[redacted]	縮尺	1／500

A3をA4に縮小しています

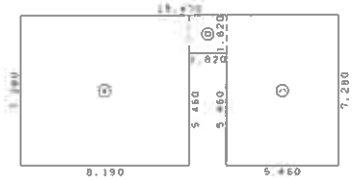
表示年月日＝2026/07/29

各　階　平　面　図

家屋番号	2番4
建物の所在	青森市浪岡福田三丁目2番地4

建　物　図　面

1階



求　積　表

①	8.190	× 7.280	=	59.623200
②	1.820	× 1.820	=	3.312400
③	5.460	× 7.280	=	39.748800
合計				102.684400

床面積　102.68 ㎡

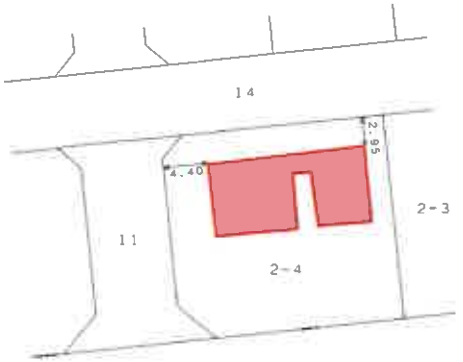
2階



求　積　表

①	8.190	× 5.460	=	44.717400

床面積　44.71 ㎡

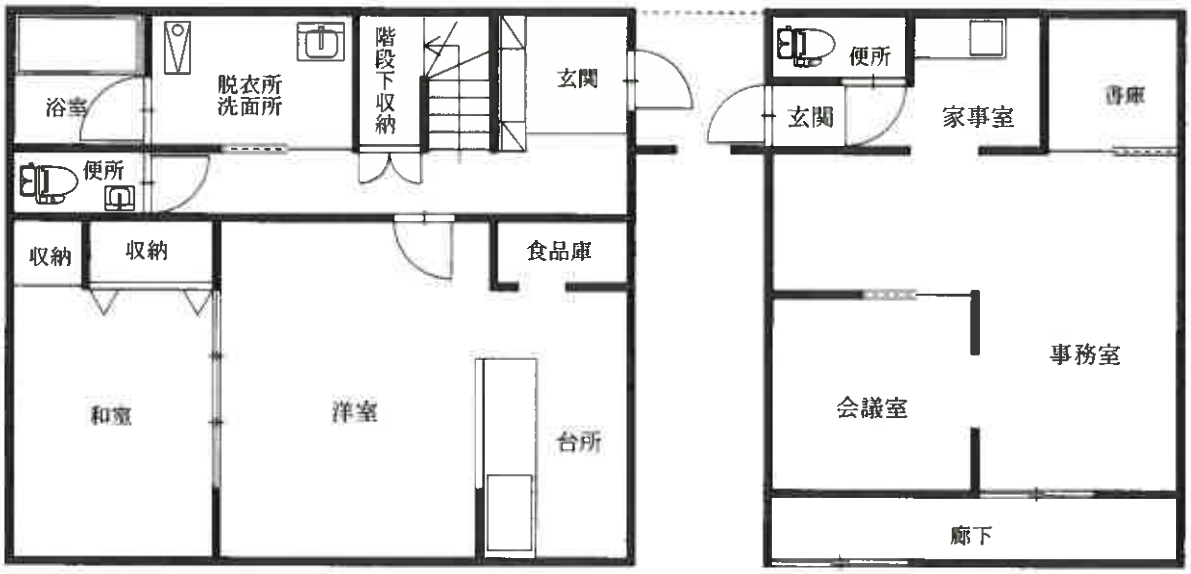


N

作成者	[redacted]	縮尺	1/250

申請人	[redacted]	縮尺	1/500

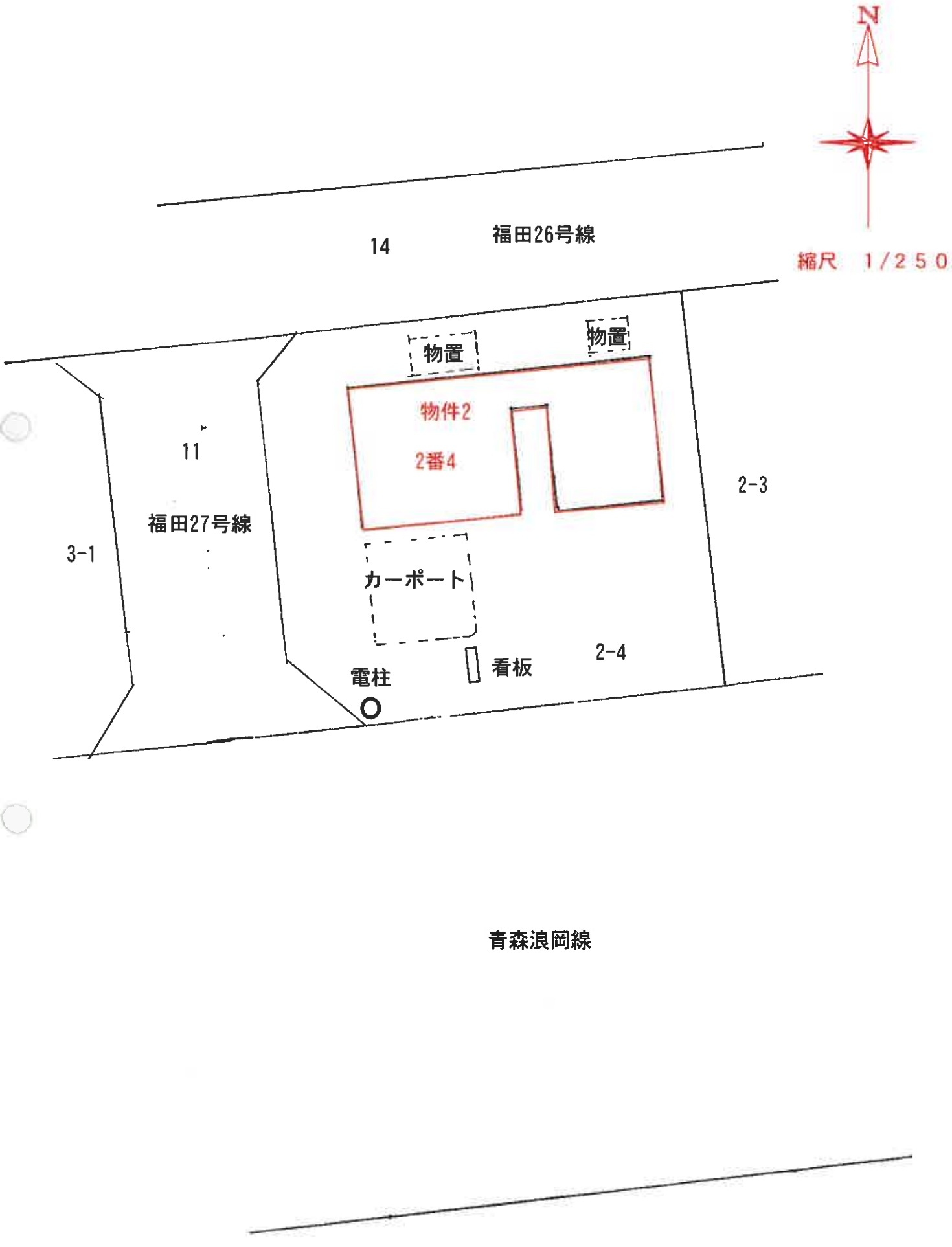
A3をA4に縮小しています


浴室
脱衣所
洗面所
階段下収納
玄関
便所
収納
収納
食品庫
和室
洋室
台所
便所
玄関
家事室
書庫
事務室
会議室
廊下

1階


棚
納戸
便所
ウォークインクローゼット
収納
洋室
棚
洋室

2階


N
縮尺　1/250
14
福田26号線
物置
物置
物件2
2番4
11
福田27号線
3-1
2-3
カーポート
電柱
看板
2-4
青森浪岡線